資料1

第２期美祢市まち・ひと・しごと創生総合戦略

［計画期間：令和2年度~令和6年度］

（案）

令和２年１月

美祢市

＜ 目 次 ＞

１．まち・ひと・しごと創生総合戦略の位置づけ……1

２．総合戦略における基本目標……2

３．戦略体系図……4

４．具体的取組……6

重点戦略１ 「働きたい！」希望を実現させる魅力産業の創出……6

重点戦略２ 「結婚・産み育てたい！」願いが叶う環境の充実……14

重点戦略３ 「訪れたい、参加したい、住んでみたい！」MINEの発信と交流の強化……19

重点戦略４ 「ずっと住み続けたい！」安心を提供する暮らしの向上……23

重点戦略５ 「持続可能なまちづくり」の推進……29

1．まち･ひと･しごと創生総合戦略の位置づけ

第二次美祢市総合計画の将来像である『若者･女性･地域がかがやき　こどもの笑い声が響く「誇れる郷土･秋吉台のまち」』を実現するため、また、人口の減少を抑制し、持続可能な地域づくりを積極的に実践するため、本市の「まち･ひと･しごと創生総合戦略」を推し進めます。

まち･ひと･しごと創生総合戦略では、特に若い世代の就労･結婚･子育ての希望を実現すること、本市への定住と交流に関すること、地域の特性を活かして地域課題の解決に結びつけることに重点を置き、「まち」「ひと」「しごと」の創生と好循環を確立するものです。

（１）　まちの創生

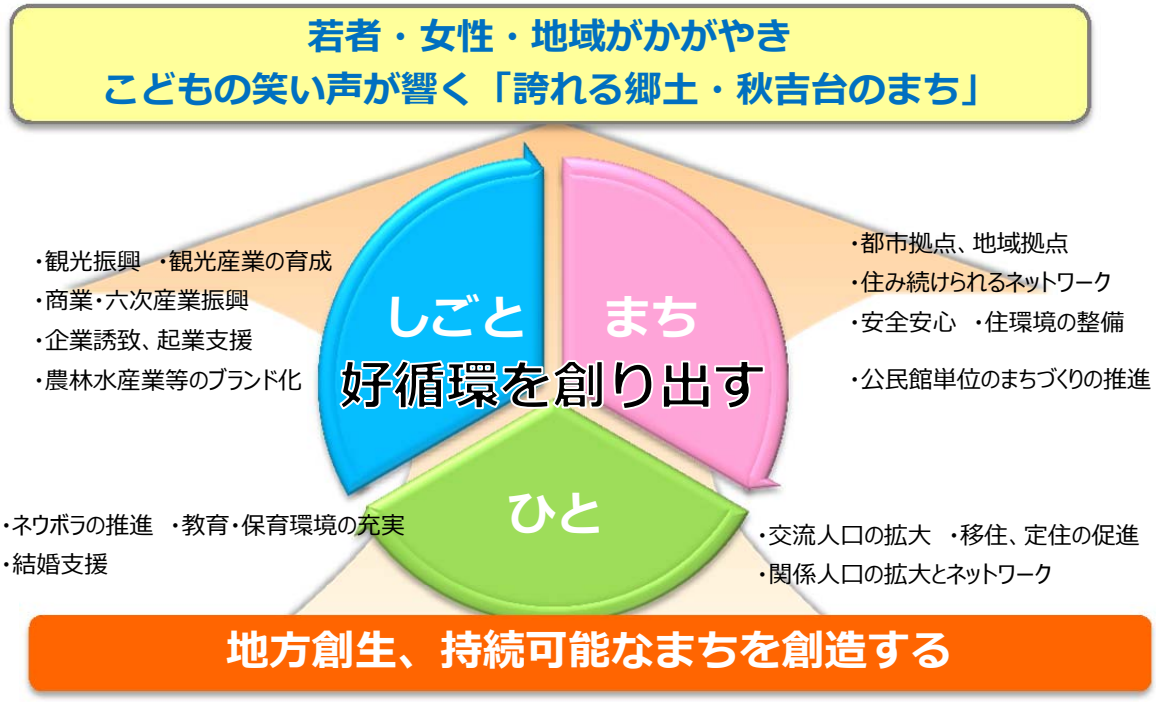
地域の絆の中で人々が心豊かに生活できる安全･安心な環境の確保に向けた取組を支援するとともに、集約型都市構造の構築と交通ネットワークを形成します。防災、医療･福祉･介護などの地域生活を支えるサービスの確保や地域コミュニティの維持･再生、ICTを活用したまちづくりなど、住み続けたいまちづくりに向け、多様なネットワークのつながりによる利便性の高い拠点づくりを進めます。

（２）　ひとの創生

本市の魅力を最大限に高め、情報発信を強化することで交流と関係の構築を強化します。地域内外の有用な人材を積極的に確保･育成し、本市への移住･定着を促進するための仕組みを整備します。また、安心して子供を産み育てられるよう、結婚から妊娠･出産･子育て･教育まで、切れ目のない支援を実現します。

（３）　しごとの創生

農林水産業や六次産業の活性化を図り、より付加価値の高い地域産業を生み出す基盤整備とともに、若者の就労支援、女性や高齢者が安心して活躍できる環境整備に取り組みます。また、地場産業の育成、起業･企業誘致の促進、ICTの利活用による新たな働く場の確保など、本市の観光と一体となった魅力産業の育成を行います。



２．総合戦略における基本目標

「まち･ひと･しごと創生総合戦略」を推進するにあたって、基本目標となる5つの重点戦略を掲げ、それぞれの目標指標の達成を目指すことで、人口減少対策、地方創生につなげます。

重点戦略１ 「働きたい！」希望を実現させる魅力産業の創出

本市が世界に誇る秋吉台をはじめ、特有の観光資源や地域環境等を活かしつつ、時代に対応した新たな雇用を生み出し、若者や求職者の「働きたい！」という希望が叶う環境を整えます。

【戦略方針】

1　観光資源を活かした産業と雇用の創出
2　食に深く関わる農林水産資源の高付加価値化
3　多様な雇用の場づくり
4　起業・イノベーションの創出

目標指標	単位	現状値	目標値
農業産出額	百万円	3, 560	3, 630
年間商品販売額	百万円	38, 806	39, 582
納税義務者一人当たり課税対象所得	千円	2, 549	2, 604

重点戦略２ 「結婚･産み育てたい！」願いが叶う環境の充実

子育て世代にとって、結婚しやすく、子どもを産み育てやすい環境づくりに向けて、様々な相談体制、サポート体制を整備するとともに、選ばれる教育環境を充実させ、切れ目のない支援体制を整えます。

【戦略方針】

1　結婚・出産できる環境整備
2　子育てサポートの充実
3　選ばれる教育環境の充実

目標指標	単位	現状値	目標値
合計特殊出生率	―	1. 20	1. 38

重点戦略３ 「訪れたい、参加したい、住んでみたい！」MINEの発信と交流の強化

県内や隣県だけでなく、首都圏や海外などに向けても魅力の発信を強化し、交流人口や関係人口の増加を通して、移住･定住者の促進につなげます。

【戦略方針】

1　交流人口の拡大
2　関係人口のネットワーク構築と支援の拡大
3　移住・定住者に選ばれる環境整備の促進

目標指標	単位	現状値	目標値
観光交流人口	万人	139.8	169.0

重点戦略４ 「ずっと住み続けたい！」安心を提供する暮らしの向上

都市拠点･地域拠点の整備により、利便性の高い集約型都市構造を目指すことで、住民にとって利便性の高い、暮らしやすいまちづくりを行うとともに、住み慣れた地域に住み続けるための、協働のまちづくりプロジェクトを促進します。

【戦略方針】

1　安全安心な環境の提供
2　都市・地域拠点の整備
3　住み続けられる協働と個性豊かなまちづくりプロジェクト

目標指標	単位	現状値	目標値
美祢市が住みよいと感じる人の割合	%	54.9	60.0

重点戦略５ 「持続可能なまちづくり」の推進

ジオパーク活動を通じて地域の魅力を磨き、誇りを持ちながら、自らの地域をつくる、持続可能な発展を目指します。また、ソサエティ5.0の取組を推進し、快適で質の高い生活環境の実現を図ります。

【戦略方針】

1　ジオパーク活動（ＳＤＧｓ）による取組の推進
2　ソサエティ5.0で実現する社会

目標指標	単位	現状値	目標値
これからも美祢市で暮らし続けたい人の割合	%	65.5	70.0

３．戦略体系図

重点戦略１ 「働きたい！」希望を実現させる魅力産業の創出

戦略方針１ 観光資源を活かした産業と雇用の創出

施策１　DMOを核とする観光地域づくりの推進
施策２　グローバル観光戦略の推進
施策３　観光施設等の受入環境の整備

戦略方針２ 食に深く関わる農林水産資源の高付加価値化

施策１　全国ブランドの育成と六次産業化の推進
施策２　農林水産業の振興と担い手の育成

戦略方針３ 多様な雇用の場づくり

施策１　共生がつなぐ仕事づくり
施策２　地元企業の活性化・人材育成への支援
施策３　事業所誘致の推進

戦略方針４ 起業・イノベーションの創出

施策１　起業等支援の推進
施策２　イノベーション、シェアリングエコノミーによる地域産業の活性化
施策３　ICT等の活用による地域産業の活性化

重点戦略２ 「結婚･産み育てたい！」願いが叶う環境の充実

戦略方針１ 結婚・出産できる環境整備

施策１　出会いの機会の創出
施策２　結婚への支援
施策３　ネウボラの推進

戦略方針２ 子育てサポートの充実

施策１　子育て世代の負担軽減
施策２　子育てが楽しい環境づくり
施策３　ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現

戦略方針３ 選ばれる教育環境の充実

施策１　郷土に誇りが持てる教育活動
施策２　グローバル人材の育成及びICT活用教育の充実
施策３　次世代を担う子どもたちを育む、教育環境の充実

重点戦略３ 「訪れたい、参加したい、住んでみたい！」MINEの発信と交流の強化

戦略方針１ 交流人口の拡大

施策１　PR・プロモーションの推進
施策２　スポーツ・イベント等の拡大
施策３　国際交流の推進

戦略方針２ 関係人口のネットワーク構築と支援の拡大

施策１　ふるさとがつなぐ関係づくり
施策２　都会と地域をつなぐ関係づくり

戦略方針３ 移住・定住者に選ばれる環境整備の促進

施策１　定住支援・移住環境の整備

重点戦略４ 「ずっと住み続けたい！」安心を提供する暮らしの向上

戦略方針１ 安全安心な環境の提供

施策１　防犯・防災対策の充実
施策２　地域包括ケアシステムの深化・推進

戦略方針２ 都市・地域拠点の整備

施策１　都市拠点・地域拠点と地域のネットワーク化による利便性の確保
施策２　公共施設の適正化と地域コミュニティの拠点づくり
施策３　公共交通機関の利用促進

戦略方針３ 住み続けられる協働と個性豊かなまちづくりプロジェクト

施策１　公民館単位等の生活圏の維持（「小さな拠点」の形成）
施策２　全世代が活躍する協働のまちづくり
施策３　高校・大学や企業等との連携と協働によるまちづくり
施策４　人材育成支援の充実

重点戦略５ 「持続可能なまちづくり」の推進

戦略方針１ ジオパーク活動（ＳＤＧｓ）による取組の推進

施策１　ジオパーク活動の推進
施策２　気候変動への適応を進める地域づくり

戦略方針２ ソサエティ5.0で実現する社会

施策１　AIや情報技術の進化による新しい社会（ソサエティ5.0）の実現に向けた取組の推進

4．具体的取組

重点戦略 1　「働きたい！」希望を実現させる魅力産業の創出

戦略方針 1　観光資源を活かした産業と雇用の創出

秋吉台や秋芳洞といった全国的にも知名度のある観光地と世界にも通用するジオパークという資源を活かし、他にはないコンテンツづくりや情報発信に努めながら、新たな“美祢市ファン”や本市を選んで訪れる外国人観光客を増加させることで、観光産業の進展と雇用の創出を目指します。

楽しみながら地域に経済の流れを生み出す着地型観光の実現などに向け、マーケティング等の手法を用いながら観光を軸に地域経済を活性化し、地域の多様な関係者をまとめられるDMOの機能を構築することで、産業を活性化し、新たな雇用の創出につなげます。

具体的施策

1-1-1．DMOを核とする観光地域づくりの推進

内容	観光における経済の活性化を目指し、市全体の観光関連団体の舵取り役として「（仮称）美祢市観光まちづくり組織（DMO）」を設置します。同時に地域の多様な関係者と連携し、着地型観光を造成するなど、観光を軸とした市内産業における経済の活性化を促します。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	三洞入洞者数	千人	499	540
	道の駅の商品販売額	千円	279,072	293,026

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
DMOを核とする推進体制の構築	組織化に向けた活動	事業の展開			
広域連携による周遊観光の推進	他市と連携した周遊観光の推進				
ジオパークを活かした市内観光の周遊促進と滞在時間の延長への取組	周遊時間延長を促進する環境整備と仕組みづくり				
閑散期における観光地への誘致促進	対策・企画による観光客誘致				
新 秋吉台地域を中心とした魅力的な観光地づくり	ブランディングと情報発信				
新 着地型観光の推進	ニーズを踏まえたプログラムの開発・販売				

1-1-2．グローバル観光戦略の推進

内容	美祢市台北観光･交流事務所を拠点とし、山口県などと連携しながら東アジア観光客の獲得に取り組みます。また、欧米の観光客の獲得に向け、受入体制を整備します。 海外市場に向けた効果的な情報発信を強化し、インバウンドの増加を図るとともに、本市の特色を活かした体験型観光の造成やジオパーク活動、田舎体験などのプログラム化を図り、感動体験の波及効果を促進させ、更なる外国人観光客と観光消費額の増加を目指します。

KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	本市を訪れる外国人観光客数	人	51,220	133,000
	Wi-Fi設置数	箇所	11	13
	観光地キャッシュレス導入店舗割合	%	2	40

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
外国人を魅了する体験プログラムやコンテンツ開発、情報発信	ニーズに基づく既存プログラムのブラッシュアップや新たなコンテンツの開発、情報発信				
台北観光・交流事務所を核とした東アジア地域からの観光客誘致	東アジア地域における誘客対策の強化				
外国語対応のガイド養成	翻訳機の導入検討、人材の確保、語学研修の実施				
新 キャッシュレス化の推進	市観光施設へのキャッシュレス導入、活用				
Wi-Fiの整備	Wi-Fi通信環境の整備				
観光案内看板の多言語対応	案内看板及び秋芳洞QRコードによる多言語対応				

1-1-3．観光施設等の受入環境の整備

内容	本市観光のイメージアップを図るため、老朽化した博物館･観光施設等（民間施設を含む。）の改修･更新、撤去等を行い、観光客のおもてなしなどサービス体制の強化と受入体制の改善と充実を図ることで、観光客の増加と滞在時間の拡大につなげ、地域経済効果の循環と波及効果を増幅させます。

KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	秋吉台地域公衆トイレの洋式化率	%	42.2	60.0
	みねシュラン3★認定者数	人	12	27

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
新 観光客のニーズに対応した施設整備	老朽化施設の改修･更新、撤去の検討･実施				
新 公衆トイレの改修	観光エリアのトイレの整備検討･実施				
おもてなしマインドの向上による受入体制の強化	事業者･市民向けセミナーの実施				

戦略方針 2　食に深く関わる農林水産資源の高付加価値化

本市の農業ブランドを牽引する厚保くり･秋芳梨･美東ごぼう等の産業振興や新たな農産品開発により、農業等の活性化と担い手の確保を図るため、全国に通用するブランドに育てる取組を強めます。

また、観光産業の競争力強化と新たな雇用の発掘のため、農業と連携した食の開発を進めることで、生産の拡大、地域力の育成と経済の好循環につなげます。

そのため、加工品など地域ブランドの充実に向け、特産品開発の掘り起こしを進めるとともに、ブランド基準の強化を図り、品質、イメージと商品力を向上させ、効果的なPRや販路の拡大を進めます。

また、生産･加工･販売まで一貫した体制の確立を促進します。

具体的施策

1-2-1．全国ブランドの育成と六次産業化の推進

内容	秋吉台やジオパーク活動などを活用した本市産品のブランド戦略を推し進め、農林水産物の高い品質基準やマーケティングによるブランド戦略、六次産業化や食の開発による地域ブランドの開発を図るとともに、道の駅等やメディアなどを活用した流通を促進します。 また、山口県等との連携強化や都市圏との関係構築によって地産外商･地産都消などの販売促進の手法を充実させ、販売額の増加につなげます。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	農林水産品の高付加価値認定商品数	品	1	2
	厚保くり、秋芳梨、美東ごぼう生産量	トン	518	550
	食･土産物開発支援を受けて商品を開発した事業者数（累計）	者	9	14
	Mine Collection加工品売上額	千円	34,484	43,105

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
六次産業化の推進による生産者の所得向上	食･土産物などの商品開発支援と商談会等出展の支援				
Mine Collectionの拡充と改良及び販売促進	パッケージ等のブラッシュアップ及びイベント等の出展促進				
美祢産食材の販路拡大と高付加価値化	農産物の販路拡大や高付加価値化に向けた取組支援				
道の駅等を活用した地域の情報発信と交流の拡大	商品コーナーの拡充･ネットストア商品の充実				
あらゆる産業・事業との連携による人財育成と新産業の創出	セミナー等の開催				
ふるさと美祢応援寄附金を活用した美祢ブランドの普及促進	返礼品として認定商品の増加				

1-2-2．農林水産業の振興と担い手の育成

内容	本市の農林水産業の特長を活かした産業力強化と展開を図るため、豊かな土づくりや品質向上、新たな開発などを通して農林産物の高付加価値化を図り、儲かる農業へ向けた体制づくりを行います。また、都会への流通を強化し、生産拡大を目指すことで、新規就農者の増加や営農法人の経営の多角化など農林水産業を継続できる基盤を確保します。

KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	集落営農法人数	法人	24	27
	株式会社化した集落営農法人数	法人	1	3
	認定新規就農者数（青年等就農計画H24～累計）	人	10	13

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
就農希望者への就学費用、就農時の初期投資経費の支援	農業大学校の就学費用支援等、負担軽減策の実施				
新規就農者への支援	技術･経営･資金･相談等、包括的支援の実施				
認定農業者や集落営農の担い手の育成	担い手の育成に向けた支援の実施				
新 中核経営体の育成	経営の複合化等による経営基盤の強化を実施				
林業の担い手の育成	林業就業者の育成に向けた補助金の交付				
美祢産食材の販路拡大と高付加価値化	農産物の販路拡大や高付加価値化に向けた取組支援				

戦略方針３　多様な雇用の場づくり

美祢社会復帰促進センターと市内企業との連携を促進するため、意識醸成などを強化し、センター生等の就労機会の創出や雇用につながる具体的な取組につなげます。

また、事業所誘致や市内企業への就労促進など、事業拡大や新規の事業展開などを促進し、多様な雇用の場づくりを進めます。

具体的施策

1-3-1．共生がつなぐ仕事づくり

内容	美祢社会復帰促進センターとの事業連携によるセンター生の社会復帰への支援及び総合支援学校生の就労支援など雇用の創出に向けた活動を強化します。また、障害者、高齢者、外国人住民など、多様な就労の場の確保に向けた環境を整えます。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	美祢社会復帰促進センターでの作業･職業訓練に関わる市内企業の数	社	7	10
	日本語ボランティア団体の設立	団体	―	1

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
刑務作業等への市内企業の参入支援	市内企業への協力要請と参入支援				
センター生の就労体験の機会の提供と労働力の活用	市内企業への協力要請及び協力企業の創出				
センター生の社会復帰に向けた支援環境づくり	関係機関、団体、地元と連携した支援体制の構築				
総合支援学校生の就労支援体制づくり	市内企業等への就労支援の実施				
新　多文化共生社会の推進	多言語化などの環境整備と支援体制の充実				

1-3-2．地元企業の活性化・人材育成への支援

内容	高校生･大学生･求職者に地元企業の魅力を伝え、高校生等の地元への就業促進につなげるとともに、雇用安定化への支援を継続して行います。また、情報発信や企業連携などを強化し、新たな事業連携やビジネスチャンスの機会を創出します。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	市内企業のキャリアガイダンス開催回数	回	1	2
	市内の高校の新卒者の美祢市内就職率	%	9	15

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
市内事業所の雇用の安定化確保（求職者向け相談窓口、人材育成等）	窓口による相談、人材育成等の支援				
市内企業の合同就職説明会の開催支援	合同就職説明会の継続実施、支援				
市内企業への就業体験（インターンシップ）の支援	企業･学校と連携した支援の実施				

1-3-3．事業所誘致の推進

内容	空き店舗等未利用施設への事業所の誘致及び未利用地への企業誘致を進めます。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	IT企業、サテライトオフィス等誘致･進出企業数	社	―	1
	美祢あきない活性化応援事業実施件数	件	5	6
	工業団地（十文字含む）･未利用地への誘致･進出企業数（累計）	社	0	1

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
空き店舗の活用、家賃・店舗改修の助成	空き店舗の有効活用に向けた支援の実施				
企業の誘致活動・訪問活動の実施	プロモーション･訪問活動の実施				
新 未利用施設への誘致	企業ニーズと既存施設のマッチングと情報収集				

戦略方針 4　起業・イノベーションの創出

地域に根ざした産業振興を目指すため、既存の産業の活性化や地域のサービス生産性の向上を図るとともに、起業家の育成や起業等に向けた支援を行い、雇用機会と新たな事業展開の創出につなげます。

大学や研究機関、企業等の研究資源や人材を活用するため、関係機関等の連携促進を図り、地域の発展に寄与するシステムを構築します。

近年では、ICTやネット環境の発達に伴うシェアオフィスやコワーキングスペース等を活用した新たな働き方が広がってきており、積極的な起業を促進できるよう、ICT環境を基盤とした働く場や働くスタイルへの支援を行います。

具体的施策

1-4-1．起業等支援の推進

内容	行政・商工会・市内金融機関により構成された美祢市創業支援協議会の機能と連携を強化し、起業・創業や事業承継の支援を図ります。また、商業・サービス業などの持続可能性を高めるため、まちづくりの視点にたった立地形成と経営力の育成強化に取り組みます。					
KPI	項目		単位	現状値(H30)		目標値
	協議会の支援により起業した事業者数		者	7		10
	事業承継支援数		件	―		1
具体的な取組		R2	R3	R4	R5	R6
事業後継者育成（事業承継・起業等）に対する支援		商工会等と連携した支援の実施				
中小企業制度融資等による資金支援の充実		円滑な資金調達への支援・利便性の向上				
商店街活力アップへの支援		商店街の賑わいの創出活動への支援				

1-4-2．イノベーション、シェアリングエコノミーによる地域産業の活性化

内容	大学、研究機関、企業等の連携を促進するため、研究成果や民間企業のニーズのマッチング・連携の支援を行い、市内企業等の技術の発達と育成やグローバル化など、新たな事業開発に向けた支援を行います。					
KPI	項目		単位	現状値(H30)		目標値
	遊休資産活用支援事業者数		者	―		1
	産業イノベーション推進会議参加企業・団体数		社等	4		6
具体的な取組		R2	R3	R4	R5	R6
新 市内企業等の新規事業開発への支援		市内企業への情報提供と技術PRの支援				

1-4-3．ICT等の活用による地域産業の活性化

内容	情報通信技術(ICT)を有効に活用し、地域のサービス水準の維持・向上や柔軟な就労環境の整備を進めます。また、生活に身近な分野でのIoT、AIの活用を推進し、テレワークの推進や流通、経済活動の活性化、ビッグデータ処理技術の導入を進めます。 市内商工業者に対しても、キャッシュレス化の導入を推進するとともに、インバウンドに対応できるよう受入環境の整備を行います。				
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値	
	テレワーク事業者数	者	―	1	
	キャッシュレス決済導入店舗割合	%	―	40	

	具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
新	テレワーク導入への環境整備	市内企業への情報提供と実施への支援				
新	キャッシュレス決済の導入推進	商工会等と連携した導入支援と利用啓発				

重点戦略 2 「結婚・産み育てたい！」願いが叶う環境の充実

戦略方針 1 結婚・出産できる環境整備

若者の人口が減少している中、社会環境も大きく変化しており、ライフスタイルが多様化しています。結婚や出産への価値観も様変わりしており、結婚年齢を迎えた人たちが必要と感じている支援を見極め、ニーズに即した支援を進めるとともに、若者が安心して結婚・出産できる安定雇用や定住環境の整備を進めます。

また、妊娠から出産、子育てまで、切れ目なく子育て世代を包括的に支援する体制を構築するため、専門の支援人材の確保や、子育て世代包括支援センターを設置するなど、環境整備を行います。

具体的施策

2-1-1. 出会いの機会の創出

内容	結婚を希望している若者に対して、相手を見つけることができる機会を提供し、市内定住に結びつけられるよう、潜在的なニーズの把握や支援の段階、方法などを工夫しながらきっかけづくりを支援します。					
KPI	項目		単位	現状値(H30)		目標値
	山口県結婚応縁センター登録者数（H29年度以降累計）		人	1		8
	市内出会いイベント実施件数（H29年度以降累計）		回	0		5
具体的な取組		R2	R3	R4	R5	R6
出会いの場の創出及び支援		県や関係団体と連携した支援内容の周知、参加費助成等の支援				
新 社会全体で結婚を応援する取組の強化		県と連携した社会全体での取組の周知・推進				

2-1-2. 結婚への支援

内容	本市での結婚を支援するため、国の少子化対策施策と連携し、結婚生活の支援を行います。					
KPI	項目		単位	現状値(H30)		目標値
	結婚・新婚生活支援補助件数（H29年度以降累計）		件	6		21
具体的な取組		R2	R3	R4	R5	R6
結婚支援活動の実施		結婚新婚生活の支援内容の周知と支援の実施				

2-1-3．ネウボラの推進

内容	山口県の目指す「やまぐち版ネウボラ」と連携し、妊娠期から子育て期までの包括的な相談支援を行います。令和元年8月に美祢市子育て世代包括支援センターを開設しており、各地域の子育て支援拠点と連携を図り、切れ目のない支援を行います。				
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値	
	地域子育て支援拠点延べ利用児童数	人	1,522	1,500	
具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
地域子育て支援拠点でのネウボラ実施	相談支援体制の充実・強化				
不妊治療への支援	不妊治療費の助成				
新 妊娠中の教育や産後ケアに対する支援	出産を迎える妊婦への教育支援や産後ケアに対する助成				

戦略方針 2　子育てサポートの充実

ライフスタイルの多様化や国の働き方改革などにより、出産や子育てへの考え方にも変化が起こっています。働きながら子育てをする家庭の負担軽減など、求められる支援の充実と活用しやすい制度の構築を行います。

また、子ども達が安全で安心していきいき育つ環境づくりのために、行政だけでなく市民、関係団体、事業者などと連携した、地域が一体となった子育て環境と体制を構築します。

具体的施策

2-2-1．子育て世代の負担軽減

内容	子育て世代の心理的・肉体的・経済的負担を軽減し、2人目、3人目と、子どもが産みやすい状況をつくるため、健診や育児等に係る総合的な支援を行います。 また、今後の子育てに関する負担軽減に向けて検討を行います。				
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値	
	ファミリーサポートセンター会員数	人	391	400	
具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
母子健康診査への支援	母子健康診査費の助成				
医療費助成や多子世帯への保育料減免等経済的支援	経済的負担の軽減実施				
子育て環境の充実	相談支援体制及び保育サービスの充実				
新 未熟児に対する支援	未熟児に対する医療費の助成				

三世代同居・近居の推進	三世代同居･近居の支援

2-2-2．子育てが楽しい環境づくり

内容	子育て世代を地域が支え、夫婦が理想とする子どもの数の実現を図るため、子育てすることが楽しいと思える環境と支援体制を整えます。また、地域毎に集える新たな子育て事業を展開します。				
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値	
	放課後子ども教室延べ事業参加人数	人	5,000	5,000	
具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
子育て世代が求める情報の提供	ウェブサイトの運営				
子どもと一緒に楽しめる場所づくり	地域の交流の場の提供				
子育ての仲間づくりの支援	子育て支援のネットワークの構築と団体支援･活動の充実				
放課後子ども教室の充実	工夫した活動の計画･実施				

2-2-3．ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現

内容	ワーク･ライフ･バランス（仕事と生活の調和）の実現のため、市内の事業所等における雇用･配置･育成等あらゆる側面において理解を促進し、労働者が多様な働き方で活躍できる社会をつくります。				
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値	
	やまぐち男女共同参画推進事業者数	者	11	12	
具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
放課後等に安心して過ごせる場の充実	放課後児童クラブの実施				
ひとり親家庭等の自立支援の推進	相談支援体制の充実				
多様な需要に対応できる保育サービスの実施	保育サービスの充実				

戦略方針３　選ばれる教育環境の充実

ふるさとに愛着をもち、本市が持つジオパークという特色を活かしながら、ふるさとへの誇りの醸成を行う教育環境を創出するため、ふるさと学習・ジオパーク学習を実施します。

「MINE　ENGLISH　VILLAGE」や「中学生海外派遣事業」などを通じて、国際社会で生き抜くためのグローバル人材を育成するとともに、子どもたちの主体的・協働的な学びやICTの効果的な活用を図り学力の向上を目指します。

また、引き続きみね型地域連携教育など、学校間や学校と家庭・地域が総がかりとなって教育に関わる体制を強化し、小学校から中学校及び高校まで一貫した個性豊かな学び・育ちを促す環境をつくることで、本市で子育てをする魅力を伝えます。

具体的施策

２-３-１．郷土に誇りが持てる教育活動

内容	地域と一体となったふるさと学習やジオパーク活動など、本市の魅力を再認識できる学習や教育活動を行います。また、郷土を愛し、地域の未来を担う人材を育成するため、伝統芸能の保存と育成活動を支援します。 本市の特徴を活かしつつ、幼稚園、保育園との小中高の縦の連携や地域をまたいだ横の連携を強化しながら「みね型地域連携教育」を推進し、ふるさと学習の魅力化を行います。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	美祢市に愛着を持つ小・中学生の割合	%	64.4	70.0
	市内中学校へ入学する生徒の割合	%	92.5(H31)	95.0
	小・中学校と高等学校の異校種間が連携した行事数	回	6	10

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
ふるさと美祢の自然・歴史・文化を愛するひとづくり	ふるさと学習やジオパーク活動の展開				
みね型地域連携教育の推進	コミュニティ・スクールの取組の充実				

2-3-2．グローバル人材の育成及びＩＣＴ活用教育の充実

内容	国際感覚あふれる人材の育成に向け、英語教育の充実や国際教育の推進など、グローバル教育に向けた環境整備を進めます。また、情報通信技術を活用し、プログラミング学習やICT機器を活用した教育環境の充実に努めます。 さらに、海外の子どもたちと豊かな自然の中で交流し、異なる文化や価値観を理解し合う機会を創出するなど、特色ある教育環境の整備に努めます。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	中学3年生での英語検定3級以上の合格者割合	%	30.7	50.0
	授業におけるコンピュータなどのICTの使用日数割合	%	11.7	75.0

	具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
新	グローバルな視野の育成	ALT等による英語学習機会の充実				
新	教育のＩＣＴ化の推進	最先端教育を実現するICT環境の整備				
	特色ある教育活動の推進	学校や地域・家庭の連携による体験活動の充実				

2-3-3．次世代を担う子どもたちを育む、教育環境の充実

内容	子どもたちが希望する進学、就職先への行程をサポートできるよう学校や地域、家庭などが一体となって「生きる力」を育むキャリア教育を推進します。 子どもが安心して学校生活を送ることができるよう相談体制の充実を図ります。 また、コミュニティ・スクールの取組と連携を図り、様々な活動を通じて地域貢献ができる環境を整えます。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	関わりやつながりを大切にしている児童・生徒の割合	%	94.4	95.0

	具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
	教育環境の整備・充実	子どもたちを育むためのよりよい教育環境の整備				
	学校・家庭・地域と連携した青少年の健全育成	学校・家庭・地域が連携した活動の計画・実施				
新	小・中連携によるキャリア教育の推進	キャリアアルバムの作成・活用				
	高校の魅力向上	市内の高校の魅力向上に向けた取組に対する支援				

重点戦略 3 「訪れたい、参加したい、住んでみたい！」MINEの発信と交流の強化

戦略方針 1 交流人口の拡大

本市に訪れ、関心のある人を増やすため、取組の充実や都会でのPR宣伝など本市の発信力を強化し、交流と関係人口づくりを実施します。また、一方で定住促進対策と合わせた市の環境整備を進めます。

本市の魅力のプロモーション展開の強化を図るため、イベント・交流事業の充実、ジオパーク活動、農林水産物、地域ブランドのPRなど、多様なジャンルの素材の魅力化を図り、本市のブランド力を高めます。

また、一方で都会からの移住者や外国人を受け入れる市民の意識づくりが必要なことから、地域をあげた受け皿づくりを促進し、定住の地として選ばれる魅力の向上と発信力の強化を進めます。

具体的施策

3-1-1. PR・プロモーションの推進

内容	全国・世界から選ばれるまちを創造するため、本市の持つ地域資源を活用し、人々を魅了するプロモーション活動と情報発信により、交流人口と定住人口の増加を目指します。特に、観光客や地方への移住希望者等が求めるニーズを把握し、的確な宣伝を新たな視点・手法により情報発信を強化します。				
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値	
	市公式フェイスブックフォロワー数	人	2,504	2,700	
	観光協会ホームページアクセス数	回	580,000	750,000	

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
都市圏へのプロモーション、観光情報ブースでの情報発信	商談会や旅行展での情報発信				
ふるさと交流大使による情報発信	交流大使を通じた都市圏等でのPR活動の実施				
移住フェアへの参加による都市圏への情報発信	移住フェア等におけるプロモーション活動の実施				
台北観光・交流事務所を活用した美祢市PRの推進	台北観光・交流事務所を拠点とした東アジアでの情報発信				
漫画・アニメーションを活用した情報発信ツールの推進	漫画・アニメーションコンテンツを活用した情報発信				

3-1-2．スポーツ・イベント等の拡大

内容	秋吉台を中心としたサイクル、マラソンやウォークなど、スポーツや運動等を通じたイベントの魅力度の強化を図り、交流人口の拡大を図ります。また、市民に根付いた誇りとなるイベントの定着化を図るとともに、その魅力度をアップさせ、交流人口の拡大を行います。				
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値	
	スポーツを通じたイベント等への参加者数	人	3,568	4,890	
具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
スポーツ・イベント開催の支援	付加価値があるスポーツ･イベントの開催				
イベント応援隊の活用	イベント応援隊の企画立案による賑わいの創出				

3-1-3．国際交流の推進

内容	友好都市との交流や市内での小･中学生･高校生や大学と連携した交流事業を進めます。また、田舎体験交流など需要の高まりを活かし、地域自然資源を活用した交流拡大のため受入環境の整備を地域とともに促進します。 本市の魅力を世界に伝える国際交流を活発化させるとともに、市民意識の醸成を図るため、多文化共生などの事業展開を行います。				
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値	
	市内中学･高校生の海外研修参加者数（受入含む）	人	23	175	
	多文化共生事業参加者数（累計）	人	―	200	
具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
海外の友好都市等との交流の推進	海外研修等の実施による交流の促進				
多文化共生社会の推進	多言語化などの環境整備と支援体制の充実				
大学等と連携した国際交流の推進	大学や留学生と連携した国際交流の推進				
外国人を魅了する体験プログラムやコンテンツ開発、情報発信	ニーズに基づく既存プログラムのブラッシュアップや新たなコンテンツの開発、情報発信				

戦略方針 2　関係人口のネットワーク構築と支援の拡大

本市の将来的な関係人口の拡大を図るため、関係する多様な人とのつながりを整理し、今後の市の発展や施策を応援・支援する人、団体などとの関係の構築化を進めます。

また、秋吉台を中心としたツーリズムの強化や地域・都市間交流の促進などを通じて、本市に好印象を持ち活動等を共に行う関係人口のネットワークづくりを行い、新たな応援人材の確保につなげます。

具体的施策

3-2-1．ふるさとがつなぐ関係づくり

内容	出身者、勤務地の関係を軸とした関係づくり、スキル・知見を有した人材の活用、副業・兼業制度の活用による関係人口づくりを行います。 また、ふるさと納税を通じた関係づくりや第二のふるさとづくりなど本市を応援する体制を構築します。

KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	ふるさと納税寄附者数	件	2,928	3,666
	高校同窓会・同郷会数	団体	3	4

	具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
新	都市圏の住民等への情報発信	同郷会等での働きかけによる情報発信、副業・兼業制度の活用				
新	ふるさと納税を通じた関係づくり	返礼品の充実とPR、ウェブサイトの仕組みの活用				

3-2-2．都会と地域をつなぐ関係づくり

内容	都市圏住民や子ども・若者を通じた田舎体験、農林業体験やツーリズムなどを通じて、都市圏などと本市の地域間交流を促進します。また、ブランド産品などによる都市圏などへの外商により、リピーターと美祢市ファンの獲得を図ります。 また、着地型観光や体験型研修旅行の受け入れなど、地域などの受入環境の整備を促進します。

KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	「美祢旅」参加者人数	人	370	500

	具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
新	着地型観光の推進	ニーズを踏まえたプログラムの開発・販売				
新	交流施設を活用した交流の促進	地域での活動や交流施設を活かしたプログラムによるつながりの創出				
	Mine Collectionの拡充と改良及び販売促進	パッケージ等のブラッシュアップ及びイベント等の出展促進				

戦略方針３　移住･定住者に選ばれる環境整備の促進

移住･定住に関する取組については、定住に関する住宅取得施策など一定の効果があり、転入･移住者に関しては空き家に関する中古物件の人気があり、施策の継続と充実が求められています。

地域おこし協力隊員が各地域で活躍しており、更なる活動の充実と定着施策、及び隊員の拡大などを通じて都市圏との接触度を増やし、移住促進につなげる必要があります。

また、後期高齢者の増加が見込まれる中、その高齢者を支える人材の確保や、働き盛り世代やファミリーなどを受け入れられる体制が非常に重要となってきます。シルバー世代だけに関わらず、誰もが住みよいと感じられる環境が提供できるよう、ターゲットや手法を絞り込み、より具体的な魅力の整理や伝え方の工夫に取り組みます。

具体的施策

３-３-１．定住支援・移住環境の整備

内容	若者･子育て世帯をターゲットとした定住支援の強化及び空き家等情報バンクの充実と本市の魅力の発信を強化させた移住者誘致対策を進めます。 また、都市圏の高齢者に本市を選択してもらえるようターゲットや手法を絞り込み、より具体的なアプローチをかけるとともに、高齢者が求める支援の形態をつくり情報発信を行います。

KPI 項目	単位	現状値(H30)	目標値
定住促進事業利用世帯人数（累計）	人	110	630
空き家等情報バンク登録物件の成約件数（累計）	件	12	75
奨学金貸付による看護師確保数（累計）	人	11	31

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
住宅取得の支援	住宅取得費の助成		都市圏住民へのアプローチなど助成内容の検討･再構築		
市分譲宅地の販売促進	分譲宅地のPRと販売促進		新たな住宅販売計画による分譲宅地のPRと販売促進		
空き家の利活用の促進	空き家等情報バンクの充実、改修費等の助成 農地付き空き家の都市圏へのPR				
三世代同居・近居の推進	三世代同居･近居の支援				
地域おこし協力隊（美祢魅力発掘隊）制度の活用	美祢魅力発掘隊による地域の魅力発信				
自己所有家屋の住宅リフォーム費用の助成	住宅リフォーム費用の助成				
新　都市圏からの移住･就業促進の支援	県等と連携した移住就業支援金の助成				

重点戦略 4 「ずっと住み続けたい！」安心を提供する暮らしの向上

戦略方針 1 安全安心な環境の提供

本市は、全国的に見て、地震の発生回数も少ないという特色があります。また犯罪の発生率も少ないという統計結果があります。これまでの取組により犯罪認知件数の減少や人口に占める消防団員割合の増加、安全安心メールの登録件数の増加などの成果が上がっています。

人口減少と少子高齢化が進行する中、国で示されている「『我が事・丸ごと』地域共生社会」の実現に向けて、高齢者や子育て家庭、障害のある人など誰もが互いを認め合い安心して暮らせるよう、官民が一体となって地域における包括的なケア体制を構築していくことが求められています。

そのため、災害に強い安全なまちを維持しつつ、医療・福祉の充実と地域内における支え合いの仕組みの構築を進め、安心してずっと住み続けられる環境の充実に取り組みます。

具体的施策

4-1-1. 防犯・防災対策の充実

内容	地震や風水害などの様々な災害に対する地域コミュニティの役割を明確にし、消防団や自主防災組織の充実、ICTの活用による迅速な避難行動につなげる仕組みをつくるなど、住民が地域防災の担い手となる環境を整備します。 また、地域ぐるみで防犯体制を充実させるとともに、多様なツールにより防犯・犯罪情報をリアルタイムで発信できる注意喚起の体制を整備します。

KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	安全・安心メール登録者数	人	2,380	3,580

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
防災訓練等による地域防災力の向上	防災訓練・出前講座の実施				
安全・安心メール登録者の拡大	広報活動の実施				
新 多様な情報伝達手段の整備推進	方針決定	整備推進			
地域ぐるみの防犯体制の充実	学校、地域への防犯カメラの設置や関係機関との連携の推進				
消防団の充実強化	消防団員の確保及び消防団の体制の見直し				
空き家（危険家屋）対策の推進	空き家（危険家屋）所有者の意識啓発、家屋除却への支援				

4-1-2．地域包括ケアシステムの深化・推進

内容	医療･介護･介護予防･住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される地域包括ケアシステムの深化･推進を図ります。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	要介護認定者のうち、状態区分が改善した人の割合	%	13.4	14.2
	認知症サポーター養成講座受講者数（年間）	人	304	300

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
市内医療機関等の看護師確保	奨学金貸付、制度の周知				
介護福祉士の資格取得、人材育成への支援	事業実施	事業結果を踏まえた再検討			再検討
地域包括ケアシステム推進に向けた医療と介護の連携強化	地域包括支援センターの機能の強化				
在宅高齢者の安全安心の確保	在宅高齢者へのケア体制の維持･充実				
地域ぐるみの見守り体制の構築	ひとり暮らし高齢者等の見守り活動の構築				
地域サロン活動・高齢者いきがいづくりの推進	地域サロン活動の推進				

戦略方針 2　都市・地域拠点の整備

将来に渡って誰もが住みたいまちとするためには、便利で生活しやすいまちの基盤づくりが必要となります。そのため、車がなくても生活できるよう、地域公共交通網の確保を進めるなど、各拠点を結ぶネットワークを充実させます。

また、快適でにぎわいのあるまちづくりを進め、利便性の高い生活サービス機能を確保するため、住民等の協力を得ながら、公共施設、商業、医療・福祉等の生活サービス機能や居住の維持・誘導による集約型都市構造を目指します。

具体的施策

4-2-1．都市拠点・地域拠点と地域のネットワーク化による利便性の確保

内容	市民が不便なく生活サービスを利用できるよう、公共施設、商業、医療・福祉等の生活サービス機能を維持・誘導による集約型都市構造を目指します。 また、公共交通網の再構成をはじめとする周辺を含めた交通ネットワークの形成を進めます。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	1日当たりのジオタクの利用者数	人	64	79（R4）
	維持・誘導する都市機能施設の立地数	施設	0	4
	商業施設との地域公共交通連携事業取組数	件	1	3（R3）

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
新　都市・地域拠点活性化計画の推進	都市・地域拠点の都市機能施設の維持・誘導				
持続可能な公共交通網の構築	ジオタクの運行、バス路線等の維持				

4-2-2．公共施設の適正化と地域コミュニティの拠点づくり

内容	人口規模に合った適性化により公共施設の利便性を向上させるとともに、地域コミュニティの拠点づくりを行います。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	複合化施設数	施設	0	3
	公共施設マネジメント(削減面積)	㎡	0	22,500

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
公共施設マネジメントの推進	個別施設管理計画に基づく更新等の推進				
地域交流の場所の創出	公共施設等の有効活用の促進				
汚水処理施設の整備	汚水処理施設の整備				

4-2-3．公共交通機関の利用促進

内容	美祢市･長門市･山陽小野田市で構成するJR美祢線利用促進協議会を中心に、観光面も含めたJR美祢線の利用を促す施策の充実を図り、JR美祢線利用者の増加を目指します。また、市内のバス利用についても乗り継ぎなどの二次交通の充実に取り組みます。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	1日当たりのJR美祢線市内各駅の利用者数	人	432	435
	市内に路線バスを乗り入れる事業者数	者	6	6

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
JR美祢線の利用促進	沿線3市と連携した事業展開				
持続可能な公共交通網の構築	ジオタクの運行、バス路線等の維持				

戦略方針３　住み続けられる協働と個性豊かなまちづくりプロジェクト

人々の生活・経済活動の基盤である地域の活力を維持していくうえで、民間団体が主体となるまちづくりの取組を活性化し、企画・立案の段階から官民が連携して目指す方向性などを共有しながら進められる、協働のまちづくりによる体制づくりを進めます。

公民館単位等生活圏で持続可能な地域づくりの取組や世代や年代に関わらず活躍できる体制づくり、地域を牽引するリーダーの育成により、地域の個性を活かし、住み続けられるまちを目指します。

また、大学や企業、地域等と連携し、民間の取組やノウハウを活かすとともに、国の制度等を活用しながら地域振興や中核的産業の振興、専門人材の育成等を推進し、より住みよい環境の構築を進めることで、若者の定着を促します。

具体的施策

４-３-１．公民館単位等の生活圏の維持（「小さな拠点」の形成）

内容	将来にわたって地域住民が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域住民を主体とした公民館単位等生活圏の将来像の合意形成、地域運営主体の確立、生活サービスの創造を支援します。 地域で検討したプロジェクトを地域自身で推進することで、「ふるさと」の価値を再認識し、「ふるさと」を愛することの大切さを伝え、田園回帰にもつながるよう取組を進めます。

KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	地域運営組織の法人化数	法人	―	1
	美祢魅力発掘隊員延べ隊員数	人	3	5

	具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
新	持続可能な地域づくりへの支援	公民館等のあり方の検討			検討結果の実施	
新	地域の主体的取組の活性化	地域運営組織の形成支援、コミュニティビジネスの創出支援				
新	地域外人材の効果的活用	地域おこし協力隊制度の活用など地域外人材の活用				

4-3-2．全世代が活躍する協働のまちづくり

内容	地域の活動グループ･団体の活動を促進するなど、若者･女性･元気な高齢者がいきいきと活動できる支援を行い地域の活性化を図ります。また、地域のコミュニティビジネスの創出を支援し自立した地区づくりを推進します。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	コミュニティビジネス取組数	件	―	1
	コミュニティ助成事業取組数（拠点施設整備を除く）	件	3	3

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
新 地域の主体的取組の活性化	地域運営組織の形成支援、コミュニティビジネスの創出支援				
地域活動の活性化	地域活動やボランティア活動等への支援				
全世代活躍のまちの推進	コミュニティづくりに向けた調査･研究				

4-3-3．高校・大学や企業等との連携と協働によるまちづくり

内容	高校･大学や企業等と連携や国が進める人材育成支援などを活用し、地域の課題解決を図るなど、住みよいまちづくりやコミュニティ形成を図ります。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	連携協定締結数	協定	12	13

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
高校・大学、企業等と連携した、まちづくりの取組	高校･大学、企業等と連携した取組の実施				

4-3-4．人材育成支援の充実

内容	地方創生を担う専門人材や地域を引っ張っていくリーダーの確保、育成、活躍が重要視されていることから、国の進める「地方創生人材支援制度」や「地方創生カレッジ」などを活用した人材の育成を推進するほか、国、県、民間事業者等外部機関との人事交流を推進します。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	国･県･民間事業者等外部機関との人事交流数	人	1	1
	地方創生指定セミナー受講者数	人	0	3

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
新 各種制度を活用した人事交流の推進	国･県･民間企業等各種機関との人事交流の実施				

重点戦略 5 「持続可能なまちづくり」の推進

戦略方針 1 ジオパーク活動（ＳＤＧｓ）による取組の推進

SDGsとは、先進国、開発途上国を問わず、世界全体の経済・社会・環境の三側面における持続可能な開発を統合的取組として推進するものです。そして、高齢化、環境問題など、諸課題を解決するため、「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」「住み続けられるまちづくりを」「陸の豊かさを守ろう」など17の取組目標をパートナーシップで達成するために掲げています。

本市が取り組むジオパークの活動は、SDGsの17の取組目標の一つで、11番目の目標である「住み続けられるまちづくりを」の達成につながります。「ジオパーク」とは、それぞれの地域にある自然や文化を保護・保全しつつ、その学術価値を理解し、ジオツーリズム等に活用することで地域の振興につなげ、地域の持続可能な発展を目指す取組です。ジオパーク活動の主役は住民一人ひとりであり、個々の市民や市民団体が、地域の自然や文化を理解し、地域の将来を考え、自らが主体となって活動することで新しい取組が始まり、持続可能なまちづくりへとつながっていきます。

このジオパーク活動のプログラムを活用し、秋吉台や秋芳洞をはじめとする貴重な自然遺産を保全しつつ、ジオツアーや体験型ツアー等を通じて「Mine秋吉台ジオパーク」の魅力を発信することで、国内外の交流を拡大させ、地域経済の循環を促進し、持続可能な発展を目指していきます。

具体的施策

5-1-1．ジオパーク活動の推進

内容	ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた取組を通じ、市民主体の活動を各種団体などと連携して行います。また、国内~~・国~~外のネットワークを通じ、交流活動を推進するとともに、受入環境の整備を行います。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	ジオ講座参加者数	人	1,648	2,091
	ジオツアー参加者数	人	1,196	1,800

具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
ジオガイドの養成	ジオガイド養成講座又はジオガイドスキルアップ講座の開催				
ジオパークを活かした美祢独自のニューツーリズムの推進	特色を生かしたジオツアーの開発・販売				
国内外のジオパークとの連携による観光客の誘致	ツアーの開催等による周遊者の誘致				
新 ジオパーク活動の普及・啓発	各種団体の連携、ネットワーク化による市民活動の推進				

5-1-2．気候変動への適応を進める地域づくり

内容	温室効果ガスの排出削減や気候変動等への適応の推進に向け、美祢市地球温暖化対策実行計画を策定するとともに、再生可能エネルギーや省エネルギーの取組を推進します。 また、森林が有する公益的機能を高めるため、森林の適正管理に努めます。さらに、新たな林業の価値を生み出すため、森林再生・保全等により、木質バイオマスエネルギーの地産地消を推進します。			
KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	人工林の間伐面積	ha	222（H29）	290
	温対法に基づく美祢市実行計画の策定	計画	1	1

	具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
新	人工林の間伐等の森林整備	森林経営管理制度に基づく経営管理権集積計画の策定の実施				
新	未利用木材の有効利用	木質バイオマスエネルギーの導入検討				
新	COOL CHOICEの取組による地球温暖化対策の推進	COOL CHOICEの取組の啓発と実行計画の取組の推進				

戦略方針 2　ソサエティ5.0で実現する社会

人工知能（AI）やIoT等がもたらす技術革新は、地域、年齢、性別、言語等による格差なく、多様なニーズ、潜在的なニーズにきめ細やかに対応したモノやサービスを提供することができる社会へと変化しつつあります。そのような中、ソサエティ5.0による「経済的発展と社会課題の解決を両立し、人々が快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることのできる、人間中心の社会の実現」を目指します。

具体的施策

5-2-1．AIや情報技術の進化による新しい社会（ソサエティ 5.0）の実現に向けた取組の推進

内容	すべてのひととモノが情報通信によりつながり、新たな価値を生み出し、ソサエティ5.0で象徴されるAI･IoTやロボティクスなどの革新的な技術の導入を積極的に推進します。 また、新しい情報技術の活用により様々なニーズに対応できることで、一人ひとりが快適で活躍できるまちづくりを推進します。

KPI	項目	単位	現状値(H30)	目標値
	マイナンバーカード発行枚数（累計）	枚	2,937	4,293（R5）
	マイナンバーカード活用サービス数	件	1	2（R5）

	具体的な取組	R2	R3	R4	R5	R6
新	マイナンバーカードを活用したサービスの推進	マイナンバーカードを活用したサービスの推進と拡充				
新	教育のＩＣＴ化の推進	最先端教育を実現するICT環境の整備				
新	地域情報化計画の推進	地域情報化計画の取組の推進				